

宜野湾市議会全員協議会等における意見等について

凡例  
 : 主な説明箇所

No.	目標等	該当ページ	意見等の概要	市の考え方
1	-	-	今後実施される国の様々な施策などは、総合計画でどのように位置づけ、議論していくのか。	総合計画後期基本計画は、令和3年からの4年間の計画であるため、現時点で行う予定の施策を掲載しています。国の動向を踏まえ、実施すべきものは検討していきます。
2	-	-	パブリックコメントが1件もないとのことだが、周知はできていたのか。どのように募集したのか。	パブリックコメントは、市報、市HP、市のSNS (LINE) で周知を行いました。今後、周知方法については、更なる手法を検討します。
3	-	-	前期基本計画の評価報告書を確認したが、若者の回答が少ないように感じる。次回のアンケートには、ホームページにQRコードを載せ、アンケートフォームで回答できるように工夫してほしい。	アンケートフォームではなく、メールで回答する方法を行いました。メール回答を含め、回答方法を検討します。
4	重点プロジェクト	(21)、(23)、(25)	目標値について数値化されていない箇所があるが、数値化したほうがよいのではないか。	目標年度における市民満足度が現状値より向上することを目的としております。
5	目標1-1	(30)	現状と課題に老朽化した公民館の記載があるが、公民館に学習等供用施設は含まれているのか。含めてほしい。	公民館に学習等供用施設は含まれています。
6	目標1-1	(32)	自治会加入世帯ではなく、自治会加入率を指標に追加できないか。	具体的な世帯数が分かる自治会加入世帯数として目標値を設定しております。
7	目標1-1	(32)	自治会加入世帯数の目標設定は低すぎないか。振興計画審議会の委員に自治会長も入っていると思うが、どのような意見があったか。次回の振興計画審議会でも審議してほしい。	自治会加入世帯は、転出等で年々減っており、現状を維持するのも厳しい状況です。自治会加入促進を行っているが、増減を見込んで目標設定としています。次回の振興計画審議会でも審議します。
8	目標1-1	(32)	地域づくり推進事業基金助成金は、今後も基金を財源とすることは問題ないのか。他の財源を活用するのであれば、指標は地域づくり推進事業団体数としたほうがよいのではないか。	ご提言を参考に地域づくり事業団体数に変更します。

No.	目標等	該当ページ	意見等の概要	市の考え方
9	目標1-2	(35)	前期基本計画には記載があった「多様な性の尊重」がなくなって、「お互いの性に配慮した健康支援・性教育等充実」に変更になっているが、そのまま残すべきだと考える。	個別計画の第3次宜野湾市男女共同参画計画～はごろもプラン～(改訂版)と整合性を図り、「互いの性に配慮した健康支援・性教育等充実」と変更しております。
10	目標1-2	(35)	「異文化の理解」とあるが「異文化への理解」ではないか。	ご提言のとおり変更します。
11	目標1-3	(37)	友好合作都市とはどういう意味か。	中国では友好都市は、1国1都市としか協定締結できないため、それ以外の地域とは友好合作都市となります。
12	目標2-1	(43)	(仮称)総合福祉健康増進センターは真栄原に建設する事業のことか。社会福祉協議会以外の関係団体は入居することはできるのか。	・(仮称)総合福祉健康増進センターは真栄原地区に建設予定となっております。 ・子育てや健康増進等を備えた交流施設として整備予定であり、宜野湾市保健相談センターなどが入居予定となっております。
13	目標2-1	(43)	「民生委員・児童委員の委嘱率」について、前期基本計画と比較して減っているのはなぜか。地域には民生委員に助けてもらわなれない人がたくさんいる。どうしたら民生委員を増やせるか検討してほしい。	現状は、民生委員のなり手が年々減っており、苦慮している状況のため、民生委員を増やしていく施策を検討する必要があります。
14	目標2-3	(47)	目標指標の「3歳児健康診査受診率」目標値(R6)が90%となっているが、3歳児健康診査受診率の未受診は、DV問題などがあるかと思う。90%以上を掲げてほしい。	目標値は、沖縄県の平均値を参考に掲げております。
15	目標2-4	(49)	基幹相談支援センターは、委託形態なのか。施設整備なのか。今後の予算はどう考えているのかわからない。庁内においてもまだ検討していないかと思う。具体的にどう整備していくか計画に記載してほしい。	基幹相談支援センターの機能について、今後体制づくりを図っていきます。
16	目標2-5	(49)	目標2-5の③地域包括ケアシステムの構築に、障がい者という言葉が入っていない。目標2-4に障がい者の支援を含めた地域包括ケアシステムを追加したほうがいいのではないか。ケアサポートを経験した人がサポートづくりをしたほうがよいと思う。	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指して、保健・福祉・医療関係者による協議の場を設置していきます。

No.	目標等	該当ページ	意見等の概要	市の考え方
17	目標2-7	(56)	健康づくりの施策は実施していると思うが、介護を受ける人が少しでも少なくなるよう、他市町村でも行っているようなスポーツジムを作ることはできないか。	今後、西普天間住宅地区に琉球大学医学部及び同病院が移転し、健康づくりは連携して実施していく。どのようなことができるか検討していきます。
18	目標3-2	(64)	教職員の負担軽減は図っていくのか。その記載はあるか。	目標3 基本施策（2）の施策名③にその旨記載しております。
19	目標3-3	(67)	博物館利用者数は、令和元年度と令和6年度で変わっていないがなぜか。常設展示室の利用者は伸びていないと思う。常設展示室も現状維持の目標なのか。	令和元年度は、化石展を開催し、好評であったため来館者が伸びた。現状値はその数値となっています。令和6年度も同数値を目標値としている。常設展示室については、リニューアルしたことから利用者は増加しており、常設展示室も含めた目標値となっています。
20	目標4-3	(73)	施策②の主な取り組みに「普天間商業地域における駐車場施策の検討」とあるが「普天間商業地域における駐車場整備の検討」ではないか。駐車場施策とは何か。	普天間商業地域における駐車場不足の施策を検討しております。
21	目標4-3	(73)	目標4-3の指標に地域商店街の件があるが、その地域がわかるほうがいい。	目標指標の地域商店街は現時点における予定のため、具体的な地域は記載しておりません。
22	目標4-4	(75)	事業継承の支援とあるが、継承ではなく、承継ではないか。	ご提言のとおり修正します。
23	目標4-4	(75)	目標4-4の①の主な取り組みに事業継承の支援があるが金融機関との連携が必要だと思う。計画に反映できるか。	金融機関との連携については、別の主な取り組みに記載されておりますので、引き続き金融機関と連携していきます。
24	目標4-6	(79)	新規就農者延べ人数の目標値11人は累計か年間の数値かわからない。	総合計画における目標値は、基本的に令和6年度時点における目標値として記載しております。
25	目標5-1	(81)	避難行動要援護者の個別計画は、市だけで把握していても意味がない。関係者に共有したほうがよい。	今後、関係機関への情報共有を検討しております。

No.	目標等	該当ページ	意見等の概要	市の考え方
26	目標5-1	(81)	防災対策として、地区防災計画は、策定することはできるのか。総合計画に書かれていないと、事業を実施することはできないのか。	まずは、自主防災組織を23自治会で結成することを目標としております。総合計画に記載されていなくても事業を実施することは可能です。
27	目標5-1	(81)	目標指標に「保存水の備蓄」があるが、現状値に対して目標値がかけ離れているが、目標達成できるのか。	地域防災計画に基づき、本市の保存水の備蓄数を記載しており、段階的に保存水を購入していきます。また、災害時には海水淡水化装置を活用していきます。
28	目標5-4	(88)	目標5-4①の取組方針に河川等とあるが、等ではなく、わき水も記載してほしい。	河川等とは、生活排水等が流れる川や海のことを指しております。
29	目標6-1	(99)	基地問題への対応の基本施策に「環境被害」や「騒音被害」の問題を記載することはできるか。	現状と課題に夜間騒音や泡消火剤漏出事象などを記載しております。
30	目標6-2	(101)	基地跡地利用の推進にインダストリアル・コリドー地区のことが記載されているが、これは、返還を見据えた内容なのか。	インダストリアル・コリドー地区は、統合計画において「返還時期は2024年又はその後」と記載されており、返還を見据えた内容となっています。
31	横断的な目標2	(135)	総合戦略の横断的目標にsociety5.0があるが、まだ市民への周知が不足していると考えられるため、まずは周知を行うべきではないか。KPIにその数値を掲げることができるか。	市民への周知方法について検討してまいります。